

【取扱説明書】

UV 接着剤 B 665-0

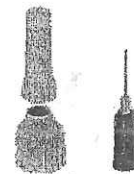


1. 製品説明:

この UV 硬化接着剤は極めて透明で、低粘度です。予め組み立てられたガラス板の外側から接着剤を塗布すると、優れた毛細管現象の作用でそのすき間に浸透してゆきます。ガラス製キャビネットやガラス製家具といった、視覚的に高い水準を満たす必要がある場合に適した接着剤です。特に、この接着剤はガラスとガラスの接着に最適です。接着剤は低粘度なので手間のかかる作業のやり直しが不要です。B665-0 は耐水ではありません。強度の低下を避けるため、接着剤及び接着後のものも、濡れた環境にはさらさないようにしてください。また、接着剤及び接着後のものは屋外に置くことは避けてください。UV 照射された接着剤は非常に硬くなるので、ガラスの物体を組み立てるときはこの特性を十分に考慮に入れてください。

2. 用途:

- ノズル(別売:品番 10mm 717°)、ノズル用アダプターと組み合わせて接着剤の微量吐出に最適
- 2次元・3次元のガラス構造
- 静的力を条件としたもの



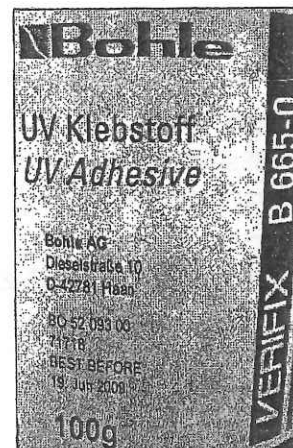
左:ノズル用アダプター
右:ノズル

3. 接着に適切な材料:

- ガラスとガラス *透明ガラスかつ UV カット加工がされていないもの

4. 接着剤特性:

主成分	アシレート
色	透明
屈折率	約 1.55
密度	約 1.10g/cm ³
内容物	100%
引火点	約 95°C
粘度	約 80 mPa·s
濃度	低粘性
すき間	0.04 - 0.2 mm
照射波長	UVA(長波長紫外線)320 - 400 nm
硬度 Shore D	約 80
せん断強度	約 23 N/mm ²
使用温度環境	- 40°C ~ +120°C
線収縮率	約 5%
保管場所	オリジナルの容器で、乾燥した、暗くて涼しい場所 (UV(紫外線)にさらされないこと)



使用期限(開封前)

表面ラベル(右上写真参照)に記載: BEST BEFORE 日. 月. 年
右上写真例: BEST BEFORE 19. Jun 2009 → 使用期限 2009.6.1

月の表示は英語になっているので下記を参照してください。

Jan:1月 Feb:2月 Mar:3月 Apr:4月 May:5月 Jun:6月
Jul:7月 Aug:8月 Sep:9月 Oct:10月 Nov:11月 Dec:12月

使用期限(開封後)

開封後は使用期限または開封後 6 ヶ月以内に使用してください。

上記の接着剤特性は Bohle AG が徹底した調査と開発の結果です。これにより、以前の全ての仕様が無効となります。意図した製品が適しているかを確かめるのはユーザ自身の責任であり、Bohle AG 及び杉村商事(株)の責任範囲は接着剤の販売に限定されます。Bohle AG 及び杉村商事(株)は、特に製品の使用や不適切な使用で引き起こされた損害賠償責任を引き受けることができません。また、認められていない方法や、接着剤特性のデータシートから導かれた、またはこれを超える保証についても責任を引き受けることができません。

【取扱説明書】

UV 接着剤



【注意事項】

この接着剤は皮フに付着したり、蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取扱いを行ってください。

- ・所定の用途以外は使用しないでください。
- ・作業場所は十分に換気してください。
- ・取扱い中は皮フにふれないように注意し、保護具を着用してください。
- ・取扱い後は手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ・衣類や靴に接着剤が付着した場合は、すみやかに脱いでください。
- ・皮フに接着剤が付着した場合は、すみやかにふき取り、石ケンと十分な水でよく洗い落とししてください。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受けてください。
- ・接着剤が目に入った場合は、目を傷めたり、失明のおそれがあります。こすらずただちに流水で 15 分以上洗い流し、痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医に受診してください。
- ・蒸気などを吸い気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にしてください。必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ・接着剤を飲みこんだ場合は、吐かずに水で口をすすぎ、十分な水を飲む等の処置をし、すみやかに医師の診察を受けてください。

※いずれも診察を受ける時は接着剤を持参してください。

【使用方法】

1. 最良の結果を得るために接着面は完璧に平滑にし、研磨を行ってください。
2. 接着面を完全にきれいにし、グリスが残っていない、乾燥した状態にしてください。
3. 汚れていない、糸くずや毛羽立っていない布と適切なクリーナーを使用してください。
4. 推奨クリーナー: ポーレススペシャルクリーナー (Bohle 品番 51 079 10)
5. 接着面に残った湿気を取り除くためにガラスを暖めてください。
※ホットエアガンを使用して室内温度プラス 30°C の温度まで温めてください。
6. 接着するガラスの組立は圧力をかけず (テンションフリー) に行ってください。必要であれば VERIFIX 吸着ホルダーを使用してください。
7. 泡が混入しないように適切なニードルを使って過剰すぎない、十分な量の接着剤を塗布してください。
8. 低粘土の接着剤は組立てたガラスのすき間に毛細管現象で接着剤を塗布します。
9. 重要: 接着層が薄いほど接着力が高くなります。
10. 照射は適切な UV ライトだけを使用してください。UV ライトは接着面に対して垂直な位置で保持し、できる限り接着面に近づけてください。
11. 接着剤に仮照射してください。(照射時間はライトの強さによりますが 10 秒~2 分程度)
12. 固定補助をしている部材を取り外しはみだした接着剤を拭き取ります。ガラススクレーパー、又はスチールウール (鉄綿) と適切な UV クリーナーを使用してください。
13. 再度接着剤に UV ライトをあてて最終照射をしてください。(照射時間はライトの強さによりますが 1~5 分程度)
14. 接着条件が理想的なものであるか不安がある場合は、必ず始めにテストを行うようにしてください。

上記の使用法は透明タイプの接着剤、透過性フロート板ガラスの場合のものです。特殊なガラスは接着力が落ちる結果となる場合や、全く接着しないこともあります。

【責任の否認】

接着の品質は多くの要素によるもので、これらの要素は弊社が影響を与えられないものです。従いまして、弊社は間接的な、そして結果として起こる損失、損害、費用を含むいかなる責任についても負いません。